

いきいきお野菜

10月の主役 里芋



なんとし せいさんしゃ すぎはら
南砺市の生産者 杉原さん

10月に使用する「里芋」は、南砺市で作られています。

南砺市は、水が豊富で排水も良いため、里芋生産の適地として、

明治時代から生産が盛んに行われています。

栽培の歴史が長い南砺市では、「里芋」を使った郷土料理が受け

継がれています。おはぎのような「いもがい餅」や、柚子みそなど

をつけて食べる「里芋田楽」など、地域の人々に親しまれています。

南砺市の「里芋」は、甘く粘りがあり、もちもちと柔らかいのが

特徴です。おいしく味わってみてください。